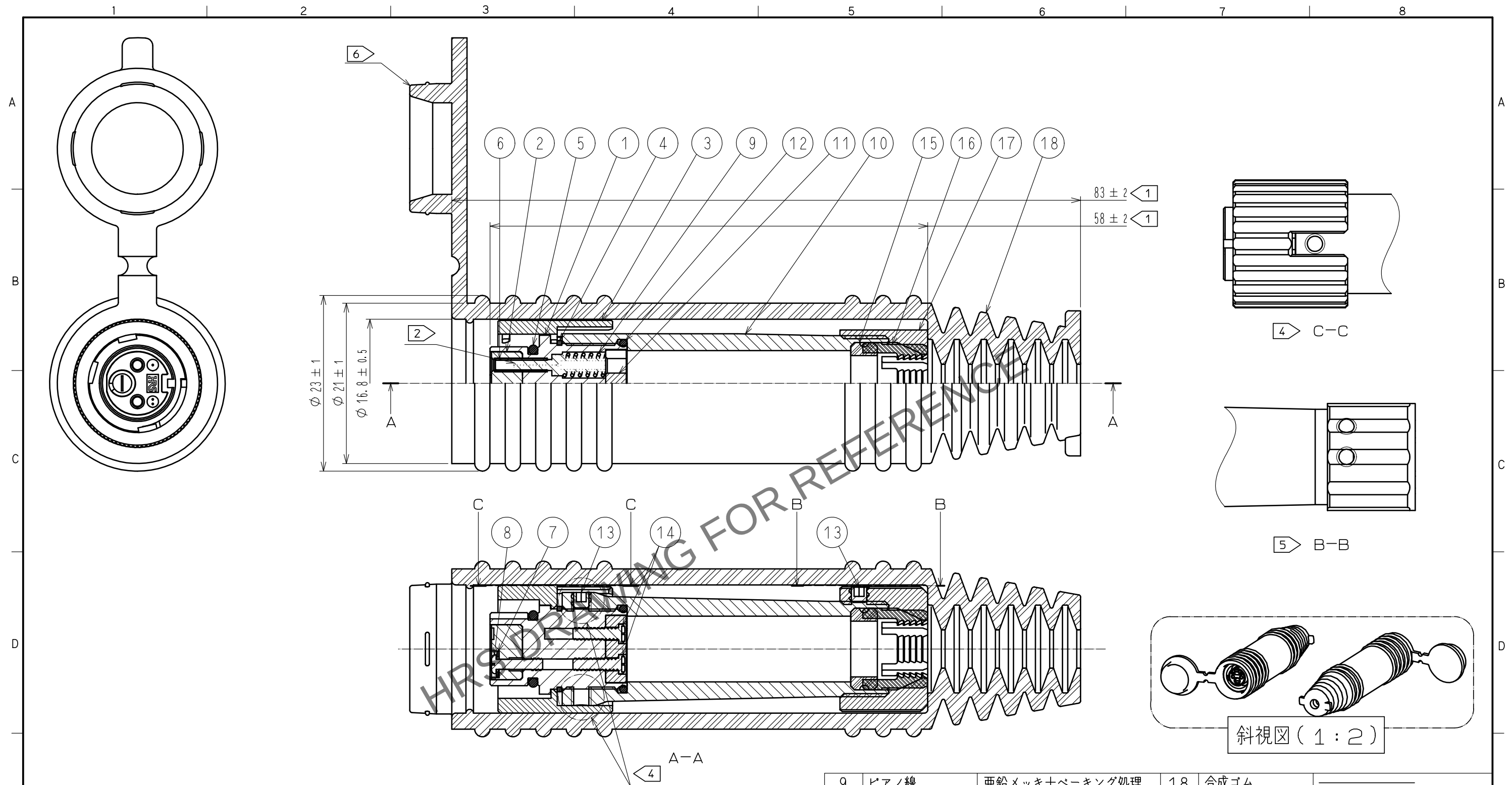




注

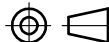
- ① この寸法はケーブルにアッセンブリした時の寸法である。
- ② フェルールは含まれない。別売りのMU用フェルールを使用のこと。
- ③ 本コネクタ嵌合時は、部番18（コネクタフード）を後部にずらして部番3（スリーブ）がむき出しの状態で行って下さい。
また、レセプタクルとの嵌合後は、部番18（コネクタフード）をレセプタクルに突き当たるまで被せて下さい。
- ④ 部番10（コードカン）には、部番13（六角穴付き止めネジ）が止められるネジ穴が2箇所ありますが、C-C断面のように部番3（スリーブ）のスリットの隙間からネジ穴が見えて、部番13（六角穴付き止めネジ）が止められる方の1箇所のみを固定します。
- ⑤ 部番17（締付リング）には、部番13（六角穴付き止めネジ）が止められるネジ穴が2箇所ありますが、部番10（コードカン）のネジ部が見える方（両方ネジが見えている場合は任意）の1箇所のみを固定します。
- ⑥ 本コネクタ単体時には、部番18（コネクタフード）を部番17（締付リング）に突き当たるまで被せてキャップをして下さい。

フ. フェルール端面をクリーニングする際は、部番8（胴引きスリ割りネジ）を回して緩め、部番8（胴引きスリ割りネジ）を引張って部番2（PシェルB）のプリアッセンブリ品を取り出して下さい。

次に、別売りのワリスリーブ抜き取りジグを使用して部番6（ワリスリーブ）を取り出し、フェルール端面をクリーニングして下さい。

クリーニング後は、部番2（PシェルB）のザグリ部に部番6（ワリスリーブ）を嵌めて、部番1（PシェルA）に嵌め込み、部番8（胴引きスリ割りネジ）をネジ止めて固定させて下さい。

9	ピアノ線	亜鉛メッキ十ベークシング処理	18	合成ゴム	_____		
8	ステンレス鋼	_____	17	亜鉛ダイカスト	三価クロムメッキ		
7	ステンレス鋼	_____	16	合成樹脂	_____		
6	ジルコニア	_____	15	合成ゴム	_____		
5	合成ゴム	_____	14	ステンレス鋼	_____		
4	ステンレス鋼	_____	13	ステンレス鋼	_____		
3	亜鉛ダイカスト	三価クロムメッキ	12	合成ゴム	_____		
2	亜鉛ダイカスト	三価クロムメッキ	11	亜鉛ダイカスト	ニッケルメッキ		
1	亜鉛ダイカスト	三価クロムメッキ	10	亜鉛ダイカスト	三価クロムメッキ		
NO.	MATERIAL	FINISH . REMARKS		NO.	MATERIAL	FINISH . REMARKS	

UNITS mm		SCALE 2 : 1		COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		APPROVED : MT. SHIBUTANI	18. 02. 14	DRAWING NO.	ADC-177312-31-00			
		CHECKED : FS. YOSHIDA	18. 02. 14	PART NO.	MF10B-WP7CT01-0200(31)			
		DESIGNED : TY. SATO	18. 02. 09	CODE NO.	CL709-1026-4-31			
		DRAWN : MK. INOUE	18. 02. 05	 				